

耐久無滴散乱光農POフィルム

農PO

外張り

塗布無滴

5年耐久

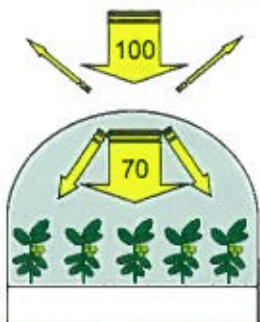
美サンラン[®]ダイヤスター[®]

ハウスの中に入る光線が適度な散乱光となり、ハウス全体に光がゆきわたります。

美サンランシリーズは、フィルムを通った光が散乱光となるので午前中の急激な温度変化を和らげ葉焼けの防止、作物の品質向上が期待できます。また、葉やハウス骨材の影が薄くなるので光合成量の増加が期待できます。

美サンランダイヤスターの特長

●美サンラン(微散乱光)の場合



美サンラン(散乱光)はフィルムを通った光の散乱角度が小さいのでハウスの外にに逃げる光が少ない。

ハウスの中は明るく感じる。ハウスの中からは雲の存在と動きがわかる。

冬季・曇天時の光量の確保ができ、生育遅れの回避が期待できます。

美サンラン微散乱光

全光線透過率…90 曇り度…20

ハウスの中から外の見え方の比較



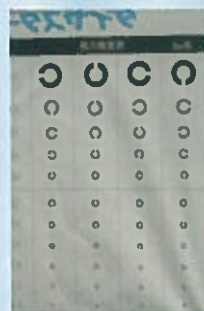
美サンランダイヤスター



ダイヤスター

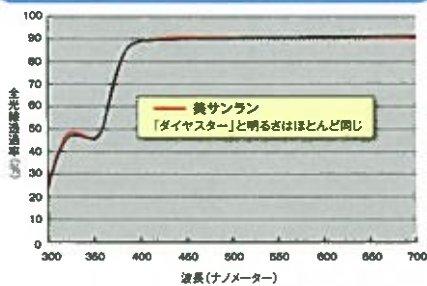


美サンランダイヤスター



ダイヤスター

光線透過特性



「美サンランダイヤスター」は、「ダイヤスター」とほぼ同じ全光線透過率です。

美サンランダイヤスター規格表

性質	厚さ(mm)	幅(cm)
防霧・無滴・散乱光	0.15	製品の規格については、最寄りの販売店にご相談ください。

ハウスの外から中の見え方の比較



美サンランダイヤスター



ダイヤスター

●一般梨地フィルム(散乱光強度=強)の場合



一般梨地フィルム散乱光強度=強

全光線透過率…89 曇り度…35

*曇り度の数値が高い程、散乱光強度は強くなります。

一般梨地フィルム(散乱光強度=強)は、フィルムを通った光の散乱角度が大きいためハウスの外に逃げる光が多い。

なんとなく、光がぼんやりと感じる。ハウスの中から、雲の確認がしにくい。

「美サンランダイヤスターについてのお願い」

冬期および曇天が続いた場合、透明フィルムと比較して作物の生育に差が出る場合があります。

紫外線カット耐久無滴散乱光農POフィルム

農PO 外張り 塗布無滴 5年耐久

美サンランダイヤスター[®]UVカット

美サンランダイヤスターに、UVカット性能をプラス！
UVカットで散乱光がハウス隅々までゆきわたります。

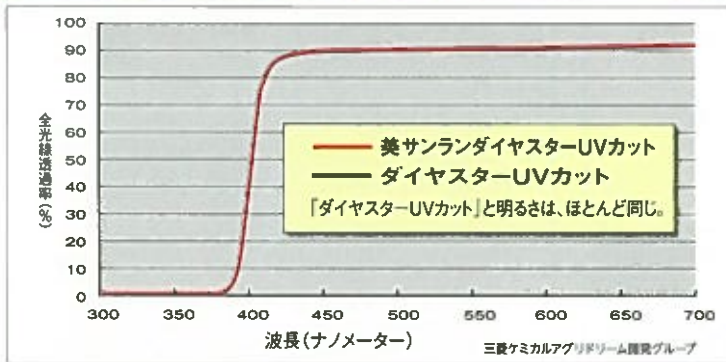
美サンランダイヤスターUVカットの特長

- ★紫外線カット性能をプラスしました。
- ★しかも、紫外線カット性能が長続き！
- ★適度な散乱光がハウス全体にゆきわたります。
- ★しなやかな強さを実現しました。

UVカット効果

- 虫害が少なくなります。
紫外線をカットするので、スリップス・アブラムシ・コナジラミなどの虫害を抑制します。
- 病害を大幅に抑えます。
灰色カビ病・菌核病は、紫外線をカットすると、菌糸の状態です生育が止まるので被害は軽くてすみます。
- 病虫害の抑制効果があるので、省農薬栽培につながります。
- 作物の生育がよくなります。
葉や茎の生育を抑える紫外線をカットするので、作物の生育が促進されます。
- マルハナバチ利用について。
ハチの種類・個体差、ハウスの構造、気象条件、農薬の影響、花粉量等によって、飛翔に差が出る場合があります。

光線透過特性



美サンランダイヤスターUVカット規格表

性質	厚さ(mm)	幅(cm)
防霧、無滴、散乱光、UVカット	0.15	製品の規格については、最寄りの販売店にご相談ください。

「美サンランダイヤスターUVカットについてのお願ひ」

冬期および曇天が続いた場合、透明フィルムと比較して作物の生育に差が出る場合があります。

お願ひ 樹脂コートされたパイプやハウス部材に、フィルムが貼り付くことがあります。万一貼り付いた場合は、フィルムが貼り付いた部分を濡らして少しづつはがしてください。

■美サンランダイヤスター、美サンランダイヤスターUVカットに関するお願ひ

- 注意**
- ①フィルムには、裏と裏があります。フィルムに印刷された文字がハウスの外側から正しく読めるようにお張りください。
 - ②フィルム内側の無滴面を強くこすらないでください。特に展張時に引きずらないでください。無滴塗膜表面が傷つき、すぐれた無滴性が損なわれることがあります。
 - ③塗布無滴のフィルムは、スレ始めにガラスのように一時的に細かい水滴が付着して曇ることがあります。水滴が流れ始めるまでの過渡的な現象であり、無滴性能は低下していません。
 - ④フィルムのシワ・たるみをとるようにお張りください。塗布無滴は、フィルム裏面を流れる水滴の量が多いため、ハウス内への水滴の落下の原因になります。
 - ⑤ハウスバンドは、こすれによる破れやバンドによって発生したシボリジフの部分からの水滴落下の原因となります。
 - ⑥長期間、保管するときは、フィルムをよく乾燥させてください。
- ①濡れたまま巻上げ、たし上げなどで長期間放置すると、塗膜どうしがくっつくことがあります。
- ②この製品は絞り機を使用した場合、性能が低下することがあります。
- ③展張の際、製品と同送の「上手にお使いいただくためのおねがい」を必ずお読みください。
- 農POフィルムに関する注意**
- ①フィルムの劣化を早めますので、ハウス内外で硫黄燻蒸および硫黄系薬剤の散布をさけてください。ハウス近隣で硫黄系薬剤を使用した場合も、同様の劣化(いたみ)が発生するおそれがあります。
 - ②農POと農ビを裏面等で密着させて(重ねて)使用する事は、おやめください。
 - ③高温時にフィルム同士が熱融着することがあります。展張前や保管時には、直射日光・水ぬれを避けてください。

- UVカットに関する注意**
- ①ナス栽培とミツバチを利用する栽培には使用できません。
 - ②病中害に対する効果は抑制効果であり、殺虫・殺菌効果ではありません。作物の状況に応じた適切な防除作業を行ってください。
 - ③生育が旺盛になることがあります。草勢に見合った肥培管理を行ってください。
 - ④地域やハウスの使用条件により、UVカット持続性に違いが発生することがあります。

■UVカットフィルム下でのマルハナバチ利用について
ハチの種類・個体差、ハウスの構造、気象条件、農薬の影響、花粉量等によって、飛翔に差が出る場合があります。詳しくはマルハナバチメーカーにお問い合わせください。

取扱店

三菱ケミカルアグリドリーム株式会社

本社 〒103-0021 東京都中央区日本橋本町1-2-2 三菱ケミカル日本橋ビル TEL.03-3279-6200 FAX.03-3279-6757